図書館だより　4月号

２０２６年４月発行　江南市立西部中学校　図書館司書　木本規志子

入学、進級おめでとうございます

「窓あけて窓いっぱいの春」２年生の教科書の種田山頭火の句です。窓をあけると、木々は青い空に向かって若芽をふき、柔らかな日差しの中、新しい気持ちを後押ししてもらっているような風が吹いています。この風を感じて、気持ちを新たに何か始めようと思っている人、新しい環境でなんだかそわそわと心が落ち着かない人は、ぜひ図書館に来てください。図書館でゆったり、ほっとする時間を過ごしてください。あなたに合う本に出逢えます。

図書館開き
4月14日

図書館の利用案内

※一年生については図書館オリエンテーション後の利用になります。

開 館 時 間

月～金曜日の昼放課
（13:45～14:00）
水曜日は 13:15～13:30

本を返す

図書カード不要です。
本のみカウンターで返却処理した後、元の棚に戻してください。

本を借りる

図書カードを見せて
１人１回２冊まで
期間：２週間
予約：１人１回１冊まで

リクエストをする

カウンターにある「リクエストボックス」の用紙に記入して、先生か、司書に直接渡してください。

図書館のマナー

（２、３年生はあらためて確認をおねがいします！）

- 図書館では静かにして、ほかの人の迷惑にならないよう過ごしてください。
- 返却期限を守りましょう。
- 自分で借りた本をそのまま友達に貸したり、友達に頼んで借りてもらったりしてはいけません。
- 本はみんなの本です。大切に扱いましょう。ページが破れていたり、外れたりしている本を見つけたら、そのまま先生か司書に渡してください。
- 司書スペースには入らないでください。
- 貸出・返却は５時限目の始まる５分前までにはすませ、自分の使った本や椅子を元の位置にもどし、静かに教室に帰りましょう。みなさんが帰った後に整頓、戸締り等を行う図書委員が授業に遅れてしまいます。

星空の谷川俊太郎質問箱（谷川俊太郎/著、ほぼ日）

たくさんの質問に谷川さんが答えてくれています。例えば、初対面の人と話すときはどんなことに心がけていますか？普通とはなんでしょうか？

学校では教えてくれない大切なこと 一生モノの勉強法―すぐに役立つ オオタ ヤスシ/マンガ・イラスト 旺文社

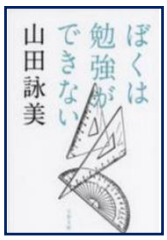
今のやり方を変えるだけで勉強がはかどって、その教科が好きになるかもしれません。今の自分にピッタリ合う勉強法を、この本にでてくる4人の友だちと一緒に探してください。

ミライの授業　瀧本 哲史/著 講談社

ミライへの可能性を秘めた14歳に向けた、14 歳が 14 歳の今、読むべき本。

ぼくは勉強ができない 山田 詠美/著 文藝春秋

「勉強ができない」がモテる主人公の時田秀美。この主人公の世間へのものの見方や感じ方・考え方が魅力的です。



（出版社内容紹介より）

もし、自分の居場所がない気がしたら　日本児童文学者協会【編】 偕成社

目次より

もし、二次元の彼に恋をしてしまったら
もし、インターネットでいやな思いをしたら
もし、大切な人との別れが怖くなったら
もし、黒い心をもてあましたら
もし、自分の居場所がない気がしたら

中学生の日常や葛藤がリアルに描かれています。

昨年、先輩たちに人気だったのは「劇場版コード・ブルー―ドクターヘリ緊急救命」、「転生したらスライムだった件」でした。この他にも中学図書館には「薬屋のひとりごと」、「ちはやふる」（コミック）、「文豪ストレイドッグス」、「変な家」があります。新入生のみなさんもぜひ図書館を訪れてください。